

検診開発研究部長（任期付き常勤職員）の募集について

国立がん研究センターがん対策研究所では部長を下記のとおり募集します。

職名および人数

検診開発研究部長（任期付き常勤職員） 1名

職務内容

検診開発研究部では、がん検診に応用可能な新たな診断技術の開発、検診への応用の可能性がある既存の診断法の精度評価を行います。中央病院検診センター受診者や外部のデータを利用しつつ、新しいがん検診のあるべき姿を検討します。がん検診の精密検査法についても精度評価を行い、その精度管理と標準化を目指すとともに、対象者のリスク層別化を目指した研究にも取り組みます。本職には、これらの活動を統合的かつ戦略的に管理・運営することが求められます。

がん対策研究所の理念と使命にしたがって、所掌業務の管理・意思決定、人材育成、職員のマネジメント・相談・教育・指導・評価、業務上のリスク管理、そして他部署（特に検診研究部）との連携・調整を通した新しい価値創出を担う人材を募集します。

応募資格

- (1) 医学・保健学・公衆衛生学等の関連領域における博士の学位を有すること。臨床経験があり、概ね10年以上の研究経験を有すること
- (2) 検診・検査法に関する研究実績を有すること（多施設研究、国際共同研究の経験を有することが望ましい）
- (3) 誠実かつ積極的に業務に取り組む意志、責任感があり、円滑なコミュニケーション能力、問題解決能力、周囲と協調して業務を遂行する能力を有すること
- (4) がん対策研究所の理念「すべての人が、健康と尊厳をもって暮らせる社会を実現する」を共有し、がん医療およびがん患者・家族への支援の実現に向け業務を遂行する意欲を有すること

処遇等

- (1)身分 常勤職員（任期付き常勤職員）
- (2)勤務時間 勤務日：週5日（月曜日から金曜日、土曜日、日曜日、祝日を除く）
フレックスタイム制：コアタイム 10時～15時

フレックスタイム 5 時～22 時
1 日の標準労働時間 7 時間 45 分

- (3)給与等 当センター職員給与規程により決定
(学歴、職歴により算出します。内定後、算出に必要な提出書類があります。)
交通費等各種手当、厚生労働省第二共済組合、厚生年金（第 2 号）、
雇用保険、年 2 回賞与、有給休暇、その他特別休暇など

雇用期間

採用日から 3 年間

※がん対策研究所部長職の任期は、雇用期間と同じ期間となります。

※当センターの運営状況を鑑み、かつ、勤務成績が不良でない場合は任用更新審査により更新していきます（定年は 60 歳）。また、採用より 6 か月間は試用期間となります。

採用年月日

令和 7 年 10 月 1 日

提出書類

- (1) 履歴書（写真添付）

※様式は下記からダウンロードし、Excel ファイルのまま提出してください。

<http://www.ncc.go.jp/jp/recruit/rirekisyo00.xlsx>

※学歴は義務教育後（高等学校等入学から）の記載をしてください。

※カラー写真を必ず添付してください。

※メールアドレスの記載をしてください。

- (2) 業務に関連する免許証、認定証、登録証等の写し（要応募資格のもの）
(3) 最終学歴の卒業証書の写し、または卒業証明書
(4) 職務経歴書（職務内容を記載のこと） ※任意書式（A4 判）、履歴書へ記載でも可
(5) 志望理由書（400 文字以内） ※任意書式（A4 判）
(6) これまでの研究成果・業績の概要（A4 判、1 枚以内）
(7) 研究業績調書 ※任意書式

※提出書類は責任破棄します。

提出締切日

随時（採用者が決定次第終了します。）

選考方法

書類選考を行ったのち、書類選考を通過された方に対し面接選考を行います。

書類選考合格・不合格どちらもメールにてご連絡差し上げます。

選考に関するご連絡はすべてメールで行います。

書類提出先・問合せ先

国立がん研究センター人事部人事課人事係<jinji-saiyoG@ncc.go.jp>

※書類提出時、メールの件名欄は「応募書類の提出：検診開発研究部長（任期付き常勤職員）」と記載してください。

※受信できるメッセージのサイズ上限は 5MB です。送信前にサイズをご確認ください。